

施策内容におけるその他の修正について

【基本目標 3】

施策内容におけるその他の修正について

■ その他の修正理由

- 指標の最新値更新に伴う修正

※ 「区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査」による令和6年度の数値は速報値

- 施策内容に影響しない範囲での表現の見直し

基本目標 3

● 施策3-2 「持続可能な循環型社会の構築」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	目標値（令和10年度）：設定中 目標値（令和14年度）：設定中	目標値（令和10年度）： 560g 目標値（令和14年度）： 524g

● 施策3-3 「区内企業の自己変革の促進」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	最新値（令和6年度）：なし 目標値（令和10年度）：40%	最新値（令和6年度）： 42.4% 目標値（令和10年度）： 45%

基本目標 3

●施策3-4 「ものづくりの次世代への承継と立地支援」

修正箇所	修正前	修正後
現状④	工場跡地の住居転用が進んでいることに伴い、区民生活への配慮などがより重要となっています。	工場跡地の住居転用が進んでいることに伴い、 周辺住民 への配慮などがより重要となっています。
指標①	最新値（令和6年度）：なし 目標値（令和10年度）：20% 目標値（令和14年度）：20% 目標値の設定理由：厚生労働省「令和5年版労働経済の分析」によると、製造業の充足率*（求人数に対する充足された求人の割合）は、約2割となっている。充足率は、低下傾向にあるため、現状維持をめざす。	最新値（令和6年度）： 29% 目標値（令和10年度）： 90% 目標値（令和14年度）： 90% 目標値の設定理由：「 大田区の景況（令和6年度第3期）において、採用数の充足状況が「充足している」と答えた 」のが29%のため。充足率は、低下傾向にあるため、現状維持をめざす。

●施策3-6 「活気あふれる商店街づくりと魅力ある観光資源の創出・発信」

修正箇所	修正前	修正後
指標①	最新値（令和6年度）：なし 目標値（令和10年度）：検討中 目標値（令和14年度）：検討中 目標値の設定理由：商店街の利用状況を調査し、施策のブラッシュアップを図りながら商店街利用割合の増を目指す。	最新値（令和6年度）： 89.8% 目標値（令和10年度）： 90% 目標値（令和14年度）： 90% 目標値の設定理由： 区民意識調査で、後年のメイン客層となり得る10～40代の平均利用率が90.7%であり、また、商店街数自体が漸減傾向にあるが、イベント開催を支援し来客数を維持したいため、努力目標として設定した。